

在宅ケア連携ノート「あたたかい目」について

<目的>

- ・在宅で療養されている方・家族とサービス提供者を結ぶ連絡帳として、医療機関や各サービス提供者が情報を共有するために活用するものです。
- ・「あたたかい目」の使用により、在宅で療養されている方が、安心して、より自立した生活を送ることができることを目的としています。

<使い方>

- ・ご本人またはご家族が保管し、医療機関への受診時やサービス利用時に持参してください。
 - ・各用紙は、最新の記録が一番上になるようにファイルにとじてください。
 - ・ファイルが厚くならないよう、各用紙が多くなった場合は、ご本人またはご家族（困難な場合はケアマネジャーや地域包括支援センター）が外し、必要に応じて別途保管してください。
- ※ファイルへの記録用紙の保管期間は、1年程度を目処としてください。

<収納するもの>

	書類名	記録者	備考
1	おぼえがき	ご本人またはご家族	記入が困難な場合は、ケアマネジャーや地域包括支援センター職員にご相談ください。
2	体重	体重測定者	—
3	記録	医療機関 ケアマネジャー サービス提供者 ほか (ご本人またはご家族)	・連絡シートは、主に専門職同士で伝達事項がある時に利用するものです。(ご本人やご家族の記入も可能です) ・各事業所で使用している記録も必要に応じてとじてください。
4	ケアプラン	ケアマネジャー	最新のケアプランをとじてください。
5	ほほえみサービス	—	焼津市で行っている高齢者の方を対象にしたサービスの一覧です。
6	お薬	ご本人またはご家族	内服しているお薬の説明書をとじてください。
7	封筒型フォルダー	ご本人またはご家族	各自必要なものを収納してください。

<サービス事業者の方へ>

- ・各用紙の補充は各サービス事業者によりお願いします。(焼津市ホームページからダウンロードできます)
- ・「あたたかい目」の積極的な活用とともに、急を要する場合等は、電話やシズケア*かけはし等の活用により、タイムリーな情報共有を実施してください。

作成：高齢者福祉課